

汚染水対策の進捗状況 及びリスクマップ

2015年7月29日
東京電力株式会社

2-1 リスクマップ

【参考資料】

参考2-1 リスクマップ詳細

参考2-2 進捗状況一覧表

参考2-3 主な対策の進捗状況

(1) 広域的なフェーシング

(2) タンク建設状況

(3) 海底土被覆

2-1 リスクマップ

■ 2013年12月に汚染水処理対策委員会にて取り纏めた、「東京電力（株）福島第一原子力発電所における予防的・重層的な汚染水処理対策～総合的リスクマネジメントの徹底を通じて～」の中において「リスクマップ」を作成。

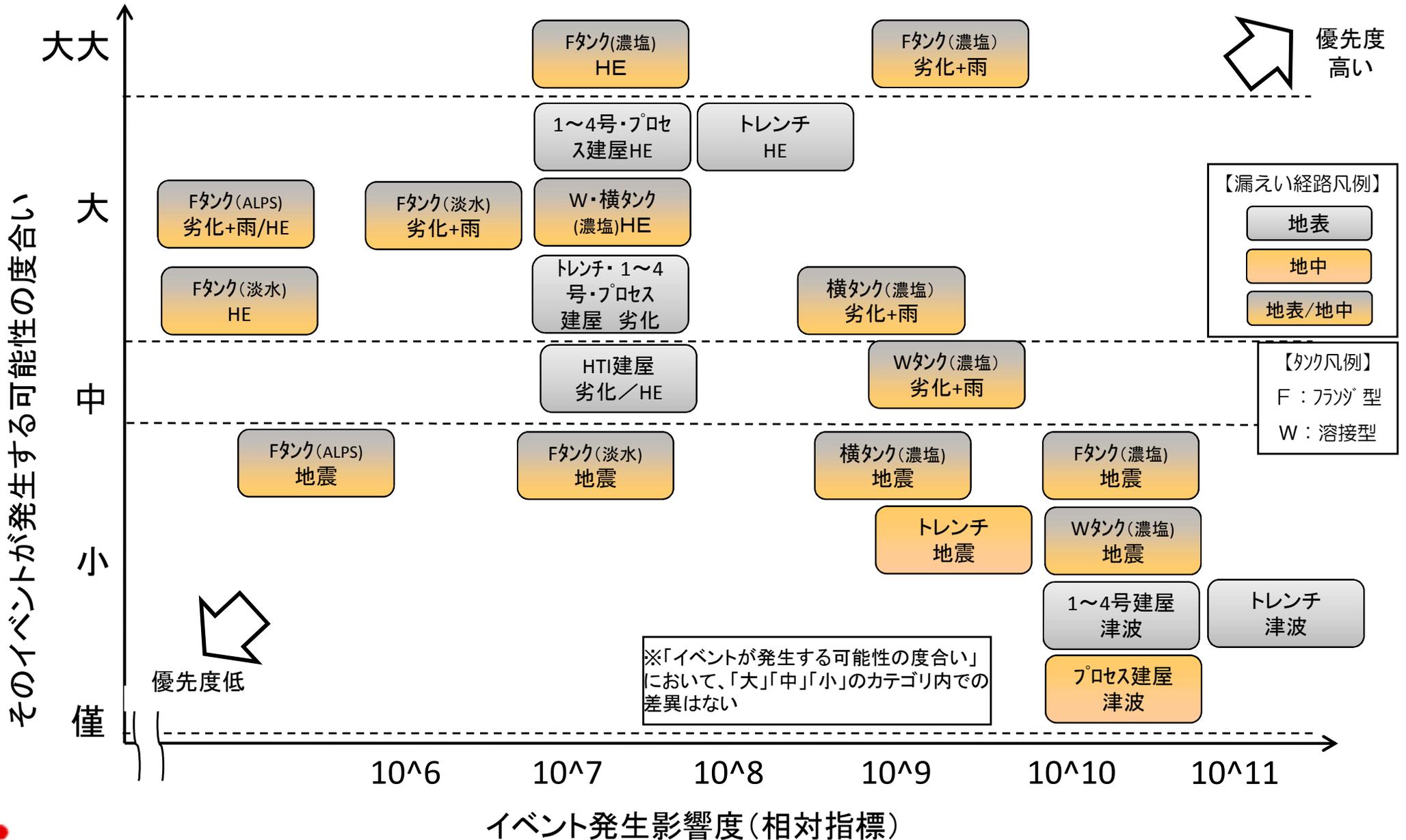
■ これまでの汚染水処理対策委員会において、汚染水対策の進捗を反映し、開催時点のリスクマップを整理し、提示してきた。

■ 更に汚染水対策の進捗を反映し、現時点（2015.7）のリスクマップを整理し提示する。前回会議（2015.3）以降の主な対策の進捗は以下の通り

- ① 多核種除去設備(ALPS)等を用いた浄化处理により、タンク底部の残水を除き、RO濃縮塩水の処理が完了。
- ② 2号機海水配管トレンチの閉塞作業・汚染水除去が完了。3号機海水配管トレンチ内の汚染水も7月中に除去完了する見通し。

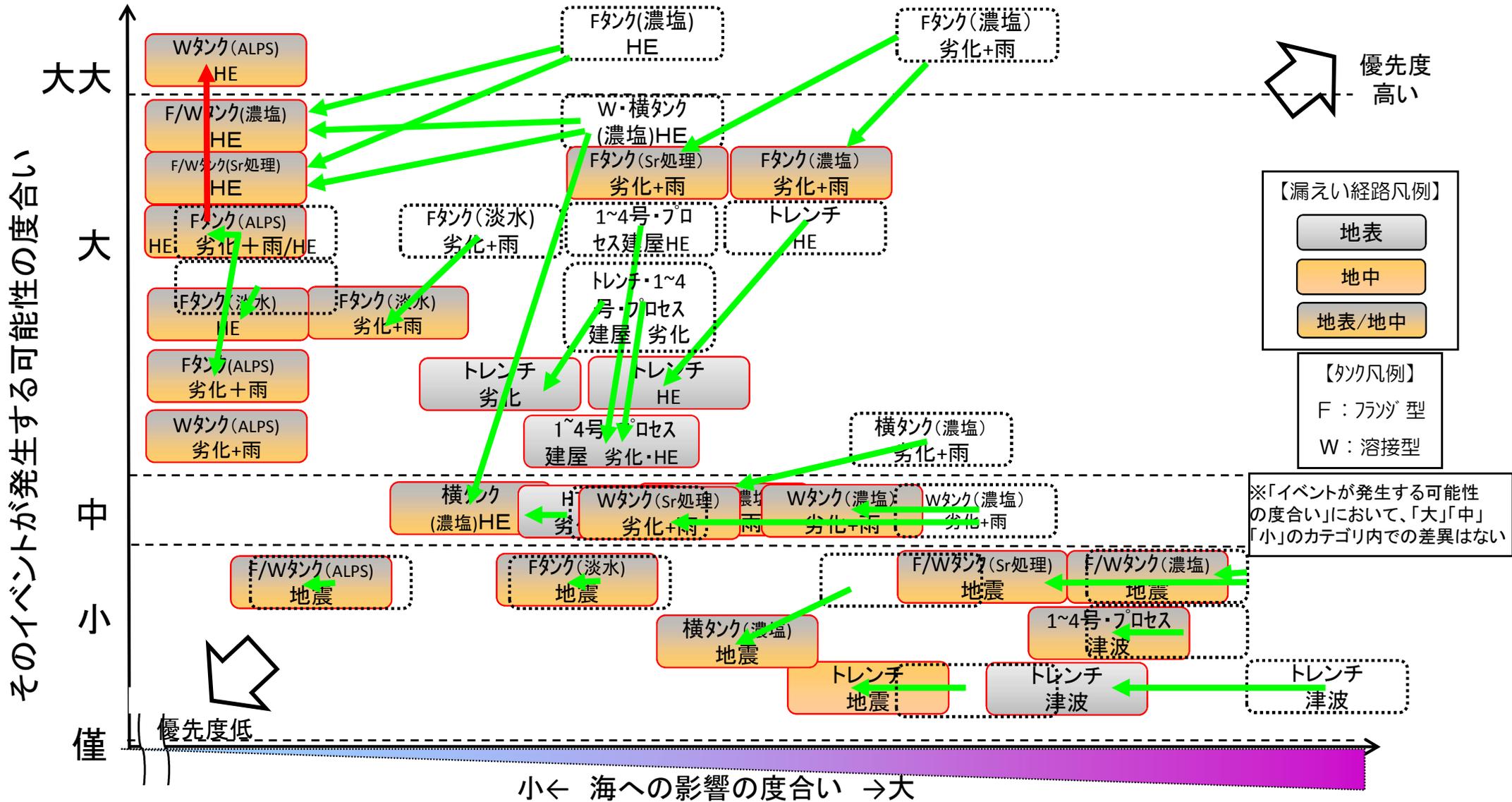
(1) 汚染水リスクマップ／汚染水処理対策委員会での2013.12当時の整理

汚染水イベント発生リスクマップ【2013.12時点】



(2) 汚染水リスクマップ／汚染水処理対策委員会での2015.3時点の整理

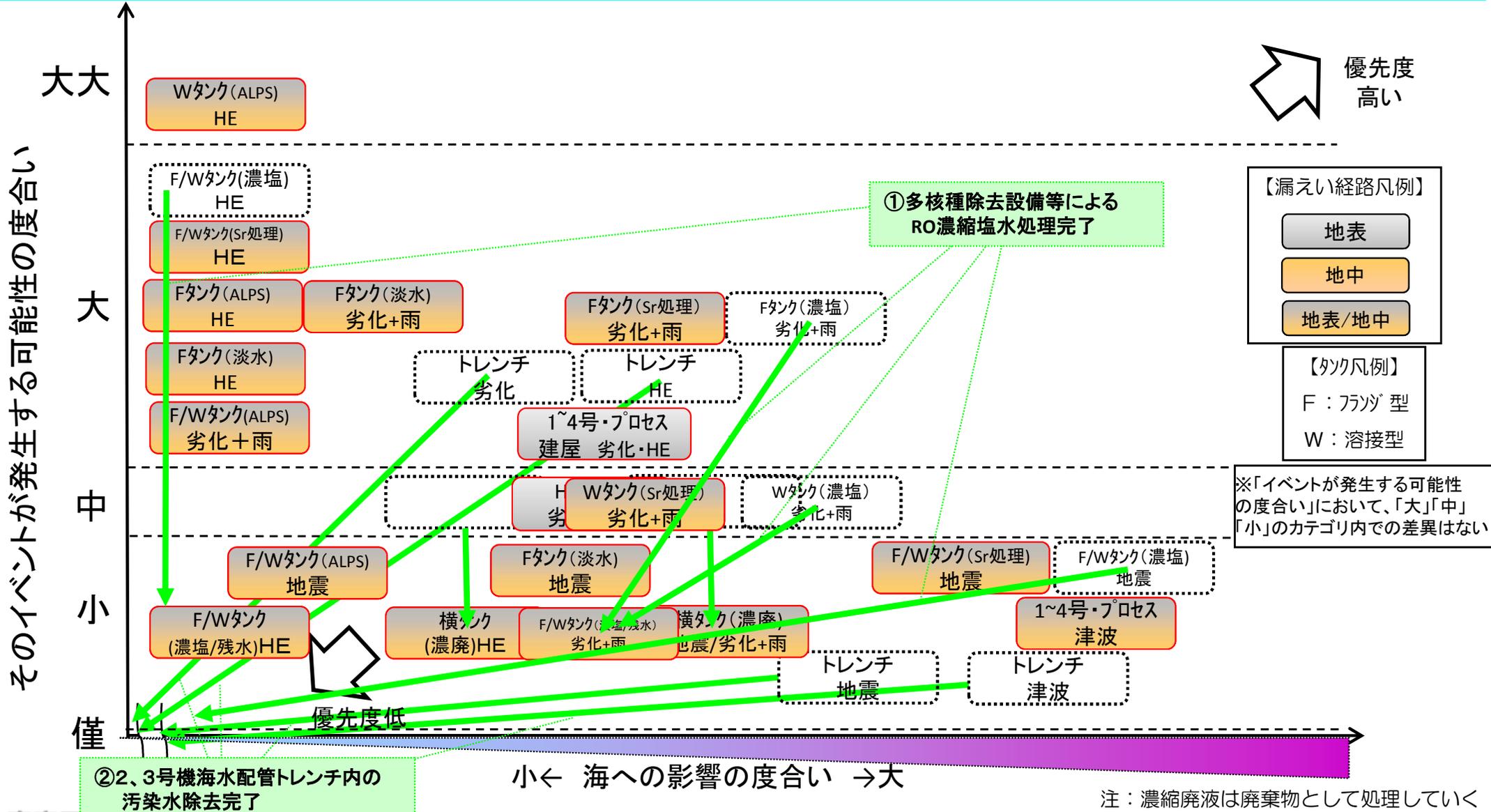
汚染水イベント発生リスクマップ【2013.12→2015.3の変遷】



(3) 汚染水リスクマップ/2015.7時点の整理

【2015.3→2015.7の変遷】

- ①多核種除去設備(ALPS)等により、タンク底部の残水を除き、5月にRO濃縮塩水の処理が完了。
Sr処理水の処理を実施中。
- ②2号機海水配管トレンチ内の汚染水除去が6月に完了。 3号機海水配管トレンチは7月末に汚染水除去完了見込み。



注：濃縮廃液は廃棄物として処理していく